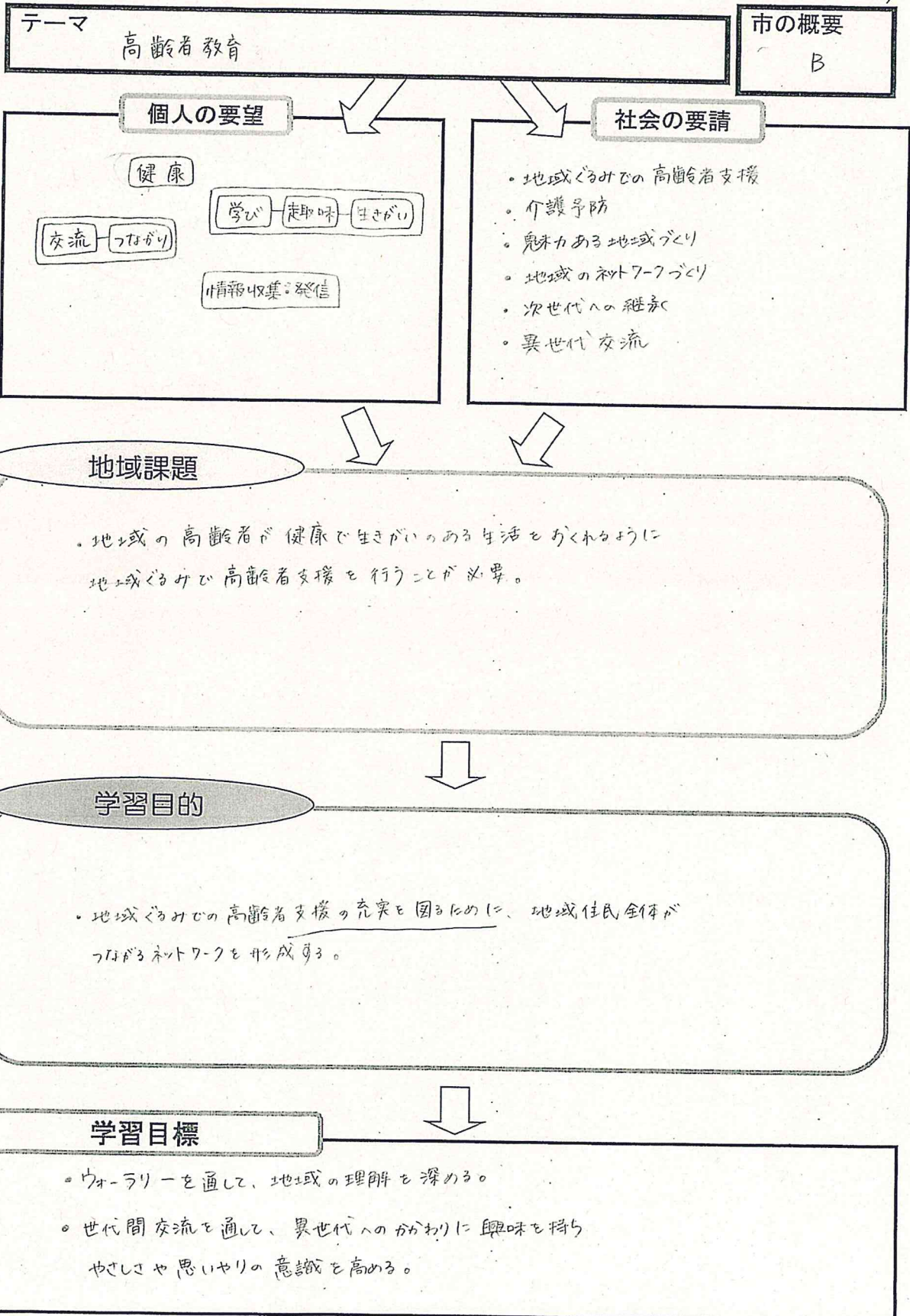


# 西部

## 学習プログラム開発をしよう

シートA (記入用)

(G) グループ メンバー ( )



1 学習目的

・地域ぐるみでの 高齢者支援の充実を図るために、地域住民全体が  
つなげるネットワークを形成する。  
が、いきいきと輝いて活躍の場を捉えたい。  
これ、高齢者自身も生きがいをもって生活を送るようになる。

2 学習目標

魅力を再発見する  
・まち歩きを通して、地域の理解を深める。  
・世代間交流を通して、異世代へのかかわりに興味を持ち、  
やさしさや思いやりの意識を高める。

3 プログラム名

まち歩き お互いが必要としたい内容は  
まち歩きをしよう! ~

4 対象・定員

まち歩きをしよう! 学習  
総人数 40名 (親子10組 興味・関心のあつた方は20名も歓迎!)  
成人 20名

5 参加費

30  
(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)  
500円 { 1杯除 茶菓子(3回) 第二回目... まち歩きのおしなせ会に於ける  
おしなせ会・お茶会の材料代

6 事前に必要な知識や準備物

危険・箇所 の把握 (運合町内会・公園等の協力を得る)

7 留意点

小雨決行 休憩ポイントをとり  
足腰が弱い方は必ず作りに自信がある方は、別途の参加 (ポイントに立ち回らうほど)

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
第1回 10/	(事前学習) まち歩きをしよう ～ルートを考えて～	◎ グループ内での親睦を深め 実際のルートを検討する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>(自己紹介)</li> <li>(グループ分け)</li> <li>・グループのルートを考える。</li> <li>・グループで目標を定める</li> <li>④1 仲間と仲良く最後までやりきる。 歩跡をめぐる。</li> </ul>	地域の老人会	公民館	経過観察  支援者1名と 反省会、
第2回 10/	まち歩きをしよう ～お祭りまで～	◎ 世代間の交流を図りながら、地域の 理解を深める。 9:00 集合  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操をする。</li> <li>・注意事項を確認 →何時までには帰ってくる等</li> <li>・出発</li> <li>・帰</li> <li>・解散</li> </ul>	老人会 女性会	地域各々	P=ト 車 園まで
第3回 10/	(7-7マップ) まち歩きをしよう ～マップをつくろう～	◎ 7-7マップを通じ、講座をふり ながら、交流を深める。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに、ふり回りをしながら、 マップを作成する。 (小生と人や 様子や わが子 (3-14))</li> <li>・内容を発表する。</li> <li>・感想</li> </ul>	老人会 女性会	公民館	P=ト 園まで